



第22回 EMC関西2017

電気自動車を支える技術とEMC 課題

国内ではハイブリッド車が主流となりつつある中、欧州・米国・中国では 更なる排ガス規制強化の動きに伴い、排出ガスを全く出さない ZEV（ゼロエミッションビークル）開発の動きが加速しています。今年の EMC 関西では、この世界的な潮流を見据え、日本がどのように ZEV 開発実用化を目指していくのか、また、その給電系の EMC 対策を含めた最新の技術動向について、各分野の第一線でご活躍の方々に講師にお迎えし、ご講演いただきます。ご参加いただいた皆様の技術力向上と交流の場を通じた人的ネットワークの拡大にお役立ていただければ幸いです。

日 時	2017年 10月 13日[金] 10:30~19:00	開催場所	メルパルク京都 5階 会議室 A
主 催	一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター	参加費 (消費税込)	会 員 : 9,000 円 非会員 : 12,000 円 <small>※INARTE、EMC-DE 有資格者には割引 あり(詳細は裏面)</small>

プログラム

10:30	開会の挨拶	一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター	専務理事 柳瀬 明典
--------------	--------------	-------------------------	------------

10:35 ~ 11:30	[基調講演] 次世代自動車普及へ向けた取り組み	経済産業省 製造産業局 自動車課 電池・次世代技術・ITS 推進室 環境・技術係長 菊池 龍佑 氏
		「未来投資戦略 2017」において「2030 年までに次世代自動車の新車販売を 5 割から 7 割に高めていくことを目指す」との目標を定め、この実現に向け、CO2 排出削減効果が高く、災害対応等の新たな価値も期待できる次世代自動車の普及に向けた取組について紹介致します。

11:35 ~ 12:30	電気自動車の給電系の EMC 課題	日産自動車株式会社 電子アーキテクチャ開発部 電子信頼性評価グループ 主査 塚原 仁 氏
		電気自動車普及に向けて、バッテリーの大容量化、駆動用モーターの大出力化・高効率化が進展している。大容量バッテリーに高速充電する場合、大電流による EMC の影響が懸念される。この課題への対応、及び、規格動向について紹介致します。

昼食休憩 (70分)

13:40 ~ 14:35	電気自動車とその WPT の電磁波影響に関する標準化動向	トヨタ自動車株式会社 電子制御基盤技術部 電波実験室 技範 野島 昭彦 氏
		EV,PHV の普及にかかせない非接触充電システム : WPT の標準規格が固まりつつある。WPT の漏えい磁界強度とその人体暴露に関するアセスメント手法、及び EMC 性能要求は、WPT の開発及び車両への搭載設計上の重要な課題である。今回、WPT の EMC と人体暴露に関する標準規格動向を紹介しつつ、電気自動車の車室内外の低周波磁界測定法の試験規格策定状況とその課題について報告する。

14:40 ~ 15:35	自動車・自動車部品に関する EMC 規格の最新動向	アイシン精機株式会社 信頼性技術部 主席技師 前田 幸司 氏
		自動車及び自動車部品に関する EMC 試験規格は、CISPR,ISO を中心に定められています。国内では、自動車用規格のユーザーは、自動車メーカーが中心であるのに対し、自動車部品規格のユーザーは、その会社数からも裾野の広いものとなっています。今回は、自動車部品に関する EMC 試験規格の概要と昨今の検討課題について説明させていただきます。

休憩 (20分)

15:55 ~ 16:45	CISPR25 で使用する電波暗室の相関性改善に関する一考察	一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 試験事業部 EMC・安全技術グループ EMC 第二チーム 技師 杉本 久憲
		CISPR25 は一般的な EMI 測定と異なり、試験品を配置するためにグラウンドプレーン付テストテーブルを使用する。そのためテストテーブル寸法や接地方法によって測定結果が異なり、結果としてこれらは暗室間の相関性に影響を及ぼす。今回、KEC 試験事業部主催で実施した CISPR25 におけるラウンドロビン試験のデータを解析し、暗室間の相関性に影響を及ぼす要因の調査・検討、相関性を向上させる手法について考察したので本取組について報告する。

16:45	閉会の挨拶	一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 推進部長 小笠原 一夫
--------------	--------------	--

17:10~	懇親会 (8階 バンケットホール「大文字」)
---------------	-------------------------------

後 援 近畿経済産業局・京都府・大阪府
協 賛 オムロン株式会社・株式会社島津製作所・シャープ株式会社
パナソニック株式会社・ホシデン株式会社・株式会社村田製作所

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。予めご了承ください。

お申込み要領

定員

先着 120名 (定員になり次第募集を締切ります)

申込締切

2017年 9月 29日 [金]

参加費

KEC 会員 9,000円
KEC 非会員 12,000円

iNARTE(EMC, PS)、並びに EMC 設計技術者(iNARTE/KEC)の有資格者は参加費が 会員 7,000円/非会員 10,000円となります

(テキスト代・懇親会代・消費税を含む。昼食代・宿泊代は含みません)

申込方法

弊センター ウェブサイト (<https://www.kec.jp/seminar/emck17/>)の“お申込みフォーム”からお申込みください。

送金方法

受付後、セミナー開催前に請求書をご送付いたします。
請求書記載の指定銀行にお振込みください。

問合せ先

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 石住 隆司
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3丁目 2番地 2
TEL: 0774-29-9041 / FAX: 0774-93-4564 / E-mail: publication01@cec.jp

参加方法

参加証等は発行していません。
参加の際には、名刺をご持参ください。
セミナーにて使用するテキストは当日配付いたします。

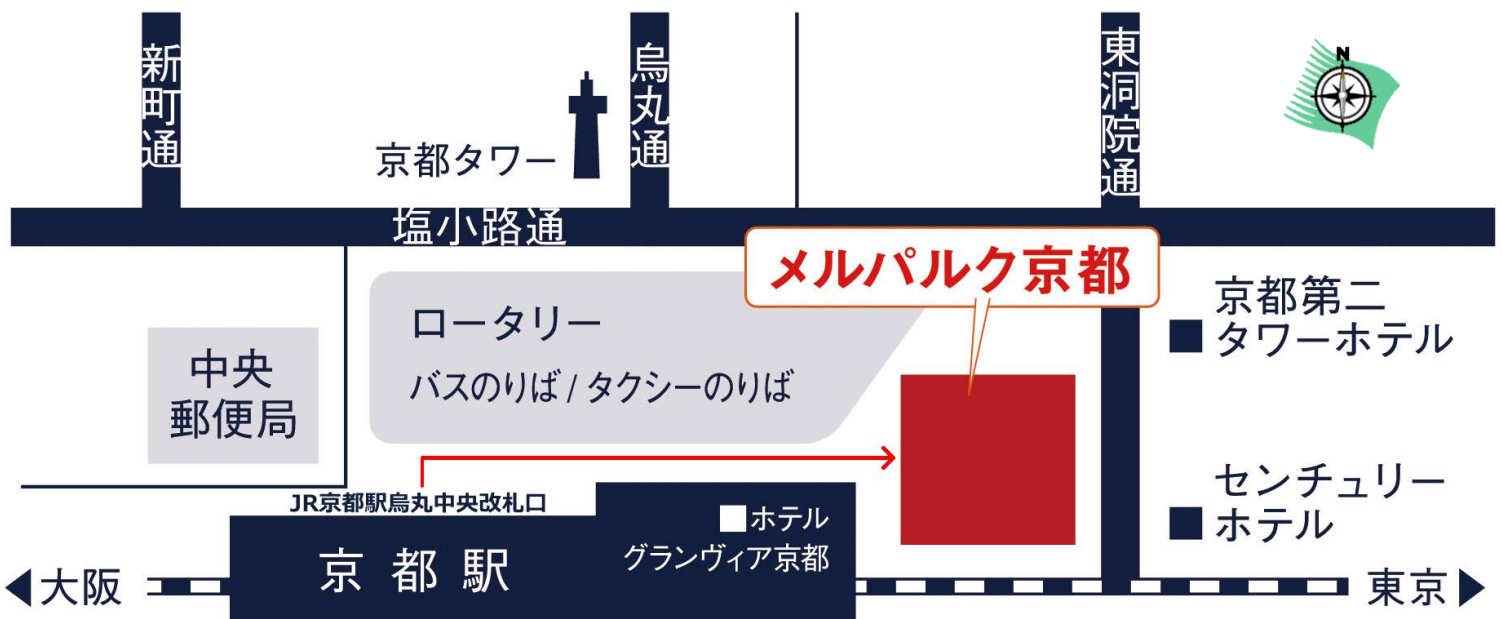
その他

請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。
欠席の場合は代理出席を受付けております。

会場へのアクセス

メルパルク京都 5階 会議室 A

〒600-8216
京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13
T E L 075-352-7444(代)
F A X 075-352-7390
U R L <http://www.mielparque.jp/kyoto/>



<アクセス>

■JR 京都駅(烏丸中央口)から 東へ徒歩約 1分

お申込みはこちら

<https://www.kec.jp/seminar/emck17/>